同時発表　高知県政記者クラブ　　記者発表資料

市民が自ら大地震の被害を予想して、どのように行動したら被害が少なくなるかを考えます。

～『ＤＩＧファシリテーター養成講座ｉｎ南国市』の開催～

東南海・南海地震など大災害が発生したときの被害を予想して、地域の皆さんがどのように行動すれば、被害が少なくなるかを考えます。
この講座は、平成１９年度から実施して今回が５回目です。
今回は特に、地域の皆様にどの様に考えて行動すれば良いかを**教える人**を養成する講座にします。
そして、専門的な知識が無くても誰でも答えが得られるようにＤＩＧ（災害図上訓練）の手法を学びます。

●開催場所：高知県　南国市　南国市役所　大会議室（４Ｆ）

●講座日時：平成２２年１２月４日（土）１２：３０～１７：００

●参加予定者：市役所防災担当者、学校関係者、自主防災関係者、消防団関係者等３０名程度を予定

※この講座は、四国東南海・南海地震対策連絡調整会議が実施している「モデル地域における地震・津波対策プロジェクト」の取り組みです。
詳細は、添付資料をご覧ください。

過去のＤＩＧ講座の資料は、こちらを参照してください。
http://www.skr.mlit.go.jp/bosai/jishin/torikumi/chosei/H21%20DIGyouseikouzasokuho.pdf

四国東南海・南海地震対策調整会議の紹介アドレスは下記の通りです。
http://www.skr.mlit.go.jp/bosai/jishin/torikumi/chosei/tyouseikaigi_2010_04.pdf

平成２２年１２月　２日

四国東南海・南海地震対策連絡調整会議

問い合わせ先
「モデル地域における地震・津波対策」プロジェクト担当

高知県　危機管理部　地震・防災課　　浜田、帆風
ＴＥＬ　０８８－８２３－９０９６
国土交通省四国地方整備局企画部防災課　課長　石田　和敏
ＴＥＬ（０８７）８１１－８３１０（ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ）

プロジェクト名：モデル地域における地震・津波対策
～DIG ファシリテーター養成講座開催～
実施要領

1. 目的

ファシリテーター養成講座を開催し、参加者が DIG の実施手順を習得し、各地域で DIG を通して指導できる技術を身につけ、今後の地域防災力の推進に資することを目的とします。

2. DIGとは

DIG とは、災害図上訓練（Disaster Imagination Game）のことで、大きな地図を参加者全員で囲み、災害対策のイメージトレーニングを実施するもので、参加者全員で語り合いながら、課題の発見や災害対応を検討するためのトレーニングであり、地域や学校、事業所で実施することにより、防災意識の高揚のみならずコミュニティ（地域相互支援ネットワーク）作りに役立つと言われています。

3. 対象者

高知県南国市に住んでおられる防災担当職員、学校関係者、自主防災会長、消防団員等、30名程度を想定しています。

4. 実施内容

(1) 日時：平成 22 年 12 月 4 日（土）12:30～17:00

(2) 場所：南国市役所　大会議室（４F）

(3) 講師：宮本 英治氏

・地域安全学会顧問

・NPO リアルタイム地震情報利用協議会理事

(4) 内容：

実施内容は、以下の通り入門編から応用編まで段階的に DIG を理解できるような構成にしています。宮本講師が事例や図表を使って分かりやすく説明するので、はじめての方でも地震や津波の被害について正しく理解できます。また、「DIG の応用」では、地域の地図を使って DIG を実践することで、自らが DIG のファシリテーター（進行役）を努めるためのノウハウを習得できます。

実施内容と概略のスケジュール　（時間は目安）

災害図上演習 DIG とは	・災害図上演習 DIG とは	12：30～13：00	30 分
入門（地図を読む）	・風水害 DIG ・土地利用の変遷（新・旧地図）	13：00～13：50	50 分
休憩	－	13：50～14：00	10 分
地震防災 DIG	・地震と津波の被害を知る ・広域被害の検討	14：00～14：50	50 分
休憩	－	14：50～15：00	10 分
DIG の応用	・地域の地図を用いて DIG を実践する。	15：00～16：30	90 分
発表	・各班の成果を発表する。	16：30～16：45	15 分
講評	・質疑応答、全体を通しての講評等	16：45～17：00	15 分